

2022年1月から長期会員制度の申請受付を開始します!

総務担当理事 木下 武徳(立教大学)

2021年5月30日に開催されました日本社会福祉学会の定時社員総会にて長期会員制度が承認されました。これは25年以上の会員歴のある会員が65歳以上となり、退職等で常勤職に就いていない場合に学会の会費を5,000円にするものです。通常の会費が10,000円ですので、これらの条件を満たせば半額となります。

このような長期会員制度を導入した大きな理由は、学会員の減少にあります。過去の入会者数をみると、2005年度は441人、2001年度は440人も入会者がありました。その後、入会者数は年々減少傾向にあります。表1にありますように、近年は入会者が150人程度ですが、退会者が250人程度となっており、例年100人前後の会員が減少しています。このままだと日本社会福祉学会の役割が大きく低下してしまいます。

2020年度の退会者を見ますと、65歳以降に退会する会員が52人と全体の24%を占めています。退会する理由は様々で理由として多いものから、年会費滞納(67人)、退職(53人)、一身上の都合(30人)、病氣療養・健康上の理由(18名)、業種・職種・研究分野の変更(11人)、逝去(10人)、研究活動の終了・研究していない(6人)、経済的理由(5人)、高齢(5人)と続きます。年会費滞納者には働きかけはしており、会費納入率も他の学会に比べると高くなっています。そこで、退職に伴って学会を退会される可能性のある会員へのサポートを検討しました。

退職すると学会費の負担が大きくなると考えられますので、ここをサポートできないかと考えました。また、退職年齢にある会員は長い間、学会員として年会費を支払い、学会に貢献されてきた方も多く考えられます。長期にわたって学会に貢献されてきた65歳以上で常勤職でなくなった会員の方の会費負担を軽減して、退職以降も学会で活躍していただきやすい環境をつくる素地ができたと考えています。もうすぐ申請受付が始まります。ぜひ本制度を活用していただき、退職後も社会福祉学の研究を引っ張っていただきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

表1 4月1日時点の会員数と入会承認者数、退会者数、2015~2021年度

年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
4月1日会員数	4929	4842	4741	4637	4503	4411	4322
入会承認者数(A)	160	161	182	145	138	125	-
退会者数(B)	250	263	286	279	229	217	-
(A)-(B)	-90	-102	-104	-134	-91	-92	-

※(A)には、入会承認後、入会費未納により入会取消となったものも含む。

※(B)には、後日退会取下げの申請があり、理事会で承認され、会員継続となったものも含む。